

令和3年度 全九州高等学校体育大会  
第75回 全九州高等学校ボクシング競技大会

(女子公開競技)実施要項



2021

主催 九州ボクシング連盟  
後援 九州高等学校体育連盟  
公益財団法人佐賀県スポーツ協会  
主管 佐賀県ボクシング連盟

## 1 期日・会場

(1) 開 会 式      コロナ対策の為中止

(2) 競      技

日 時      令和3年6月25日(金) 9時30分開始

(25日はセッション制の導入により終了時刻が懸念されるため変更)

令和3年6月26日(土) 10時30分開始

令和3年6月27日(日) 10時30分開始

会 場      SAGAサンライズパーク総合体育館(SAGAプラザ) ボクシング場

(3) 閉 会 式      団体表彰のみ実施(1位2名・2位1名・3位1名はリング上へ)

日 時      令和3年6月27日(日) 競技終了後

会 場      SAGAサンライズパーク総合体育館(SAGAプラザ) ボクシング場

(4) 諸 会 議      (24日2- コロナ対策の関係で、専門委員長会議・監督会議を同時進行)

会 議 名	期 日	会 場
組み合わせ抽選会	6月11日(金) 14時	SAGA サンライズ パーク総合体育館 ボクシング場
スポーツエントリーチェック	6月24日(木) 13時	
専門委員長会議 監督会議	6月24日(木) 14時00分	佐賀県青年会館(201号室) (ボクシング場の北側に隣設) TEL 0952-31-2328

## 2 階 級

ピン級からミドルまで9階級

## 3 競技規則・方法

(1) 競技規則

(一社)日本ボクシング連盟競技規則による。

特に下記の2項目において、徹底させる。

ア. 選手は、連盟が認める場合を除いては、競技において、自分が通学する学校以外の学校名、社名、商標、社章等が記載されたユニホームを着用してはならない。(アマチュア規則の適用基準より)

イ. 大会(予選を含む)には、学校対抗の選手として参加を許可するものであり、ユニホーム等は所属校が認めるものを着用しなければならない。(競技者に関する別途規定より)

(2) 競技方法

ア. 個人戦とする。

イ. トーナメント方式で行い、優勝・準優勝・3位2名を決定する。但し、3位・4位決定戦は行わない。

ウ. 3ラウンド(1ラウンド2分)

エ. トーナメントの最初の試合では健診・計量をクリアしリングに上がらなければ

順位点は与えない。前日の勝者が、翌日の試合に欠場する場合は本人または代理人が受付で申告することにより、健診・計量を受けなくても順位を与える。

#### 4 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率の委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第 22 条の 2 に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届けること。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲であれば、その規定に従うことを原則とする。
- (4) セカンド
  - ア．セカンド資格の有取得者であること。
  - イ．事前に申請した者であること。
  - ウ．チーフセカンドは日本ボクシング連盟公認の B 級セカンド資格以上を有する者であること。  
また、セカンドを行う者(指導者)は、日連が定期に実施するインテグリティ研修に必ず参加しなければならない。セカンド手帳を提出し、実績の証明を受けることとする。

#### 5 参加資格

- (1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得たものに限る。(1 位から順次出場させること)
- (2) ボクシングのトレーニングを開始して 6 ヶ月以上経過した者であること。今年度、初めて登録した選手は(一社)日本ボクシング連盟に実戦競技出場資格証明書を提出済であること。
- (3) 平成 14(2002)年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (4) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (5) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (6) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。
- (7) 選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要項目が記載され、医師の署名捺印がされていること。  
なお、一般診療以外に受診しなければならないエントリーチェックの内容は以下のとおり。  
(当該年度の 4 月 1 日以降の受診に限る。)

血液、検尿を実施していること。

心電図、胸部レントゲンは次の項目に受診していること。ボクシング開始時、中学、高校の各入学時の競技開始時。

CT スキャン(または MRI)の実施済みの証明書で、頭蓋骨病変及び、ボクシング競技に差し支えのあるクモ膜のう胞のない証明を受けていること。

(平成 31 年度版選手手帳に証明を明記、または、CT 証明書を提出。)

- (8) 選手手帳には写真を貼り、当大会の決勝戦までの試合結果を記入できる記録欄があること。  
コピーは不可であり、選手手帳を更新した場合は前の手帳も持参すること。
- (9) 健診・計量は性別・階級毎に受付を行う。(受付時間に遅れた場合は失格となる。)

## 6 参加制限

- (1) 各県各階級 1 名以内とする。
- (2) 監督, コーチ, チーフセカンド, またはサブセカンドは各参加校 1 名 (サブセカンドについては生徒も可) とする。
- (3) 外国人留学生の参加については, エントリー数の 20% まで認める。

## 7 参加申込

- (1) 申込締切日 令和 3 年 6 月 9 日 (水) 必着のこと。
- (2) 申込方法
- ア. 参加申込書は、各県専門委員長から送付される参加申込書を利用し作成すること。各学校配布用シートについては、各都道府県連盟会長印を押印(朱印)1 部原本として作成し、他 2 部については、それをコピーする。
- イ. 各県高等学校体育連盟競技専門部で取りまとめ, 下記の申込先へ 2 部(原本(押印(朱印)したものを含む)を下記へ送付し, 1 部は所属高体連の控えとする。
- ウ. 各県専門委員長は参加申込書の電子データを下記(3)の申込先に示すメールアドレスまで, 電子メールで送信すること。

### (3) 申込先

〒849-2101 佐賀県杵島郡大町町大字大町 2039  
佐賀県立白石高等学校 商業科キャンパス  
佐賀県高体連ボクシング専門委員長 森田 隆宏  
TEL 0952-82-3241  
FAX 0952-71-3008  
メールアドレス morita-takahiro@education.saga.jp

- (4) 申し込み後の選手及び階級の変更はできない。

## 8 参加負担金

- (1) 1 名 1,800 円
- (2) 納入方法
- ア 各県高等学校体育連盟競技専門部で取りまとめ, 下記の口座に振り込むこと。また, 振込依頼書の写しを参加申し込み時に同封すること。
- イ 振込先

指 定 銀 行	佐賀銀行 江北出張所
口 座 番 号	普通預金 3024058
口 座 名 義	佐賀県高等学校体育連盟 ボクシング専門部

(3) 納入期限

令和3年6月9日(水)

9 組み合わせ・抽選

6月11日(金)14時~SAGAサンライズパーク総合体育館(SAGAプラザ)ボクシング場で行う。(原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。)

10 表彰

個人の3位まで表彰する。但し、個人の表彰は準決勝・決勝の試合後に行う。

11 健診及び計量

(25日はセッション制の導入により終了時刻が懸念されるため)

日	時	場	所
6月25日(金)	7時00分	SAGA サンライズパーク総合体育館(SAGA プラザ)小競技場	
6月26日(土)	7時30分		
6月27日(日)	7時30分	佐賀県青年会館(ボクシング場の北側に隣設)	

(1) 選手手帳を持参することとし、不携行の場合は出場させない。

7:20分より受付を開始し階級によって時間区分を行う。詳細については監督会議の際に発表する。

ア.選手手帳には写真を貼り、当大会の決勝戦までの試合結果を記入できる記録欄があること。(コピーは不可。)

イ.選手手帳を更新した場合は、前の手帳も持参すること。

ウ.選手手帳にCTや心電図の結果が記入されていること。

(2) スポーツエントリーズチェックについては、6月24日(木)13時より競技会場SAGAサンライズパーク総合体育館(SAGAプラザ)ボクシング場で行う。

<チェック項目>選手手帳・健康申告書・ユニホーム(赤・青)・女子健康申告書・保護者の承諾書

(3) 計量は、全裸ではなく、原則として競技用服装等を着用して行う。ただし、体重超過のおそれがあり、選手からの申し出があったときは、競技用服装等を着用して計量した体重から着用した服装の重量を控除して計量することができる。

12 宿泊

(1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舎とする。

配宿は、大会事務局で決定し、各チームに通知する。

(2) 下記のホームページよりダウンロードし必要事項を記入の上、3部作成すること。

各県高等学校体育連盟競技専門部で取りまとめ、2部(朱印を押印した原本とコピー可)は参加申込書に同封し送付すること。1部は所属高体連の控えとする。

(2) 宿泊料金は1人当たり1泊2食8,000円(税・サービス料込)を上限、昼食弁当代は

600円(税込)を上限とする。但し、宿泊料金においては欠食控除を認めない。

- (4) 宿舍決定後の宿泊人数の変更については、当該校の引率責任者が直接ホテルへ連絡を取り、相互で確認すること。
- (5) 昼食弁当については、引率責任者が必要数を取りまとめて、前日の17時までに大会事務局に申し込むこと。

### 13 参加上の注意

- (1) 参加選手は、必ず健康保険証・選手手帳・試合用具(ユニホーム・トランクス・バンテージ・マウスピース・ヘッドガード・カッププロテクター・シューズ等)を持参すること。
  - ア. 競技用ヘッドガードは前頭部及び側頭部には学校名などの記入(刺繍も含む)のないもので、(一社)日本ボクシング連盟及びAIBAの検定品で、劣化していない競技用に限る。
  - イ. 競技用ユニホーム、トランクス、については各コーナー色のもの(赤色及び青色)に限る。ベルトラインは6cm~10cm幅の白色で明白に区別されていること。ユニホームに都道府県名のないものは、背部にゼッケンを付けること。(但し、郵便葉書2枚大とする)
  - ウ. マウスピースは赤または赤に類する色のものは使用を認めない。
    - なお、上記ア、イ、ウの用具、用品については、主催者側では貸与しない。
  - エ. バンテージについては、(一社)日本ボクシング連盟検定品を使用すること。
  - オ. 頭髪についてはヘッドキアからはみ出さないよう対策をすること。スイミングキャップを着用することが望ましい。
- (2) 刺繍に関しては大小、場所問わずシールによるものであっても出場における資格を失う。
- (3) 競技中の疾病、障害などの応急処置は主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。
- (4) 引率責任者は、選手の行動に対して全ての責任を負うものとし、選手は高校生としての本分を忘れてはならない。

### 14 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
  - ア 大会プログラムに掲載されます。
  - イ 競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
  - ウ 競技会場外の掲示板等に記載されることがあります。
  - エ 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
  - オ 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期するため、大会開催前に報道機関に提供することがあります
- (2) 競技結果(記録)等の取り扱い
  - ア 新聞・雑誌及び全九州高等学校体育連盟等関連ホームページ等で公開されることがあります。
  - イ 大会プログラム掲載の個人情報とともに掲載されます。
  - ウ 新記録、優勝校及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降のプログラムに掲載されることが

あります。

(3) 肖像権に関する取り扱い

- ア 各県高体連で許可を受けた雑誌・新聞及び全九州高等学校体育連盟等関連ホームページで公開されることがあります。
- イ 各県高体連で許可を受けた映像が競技結果報道等に配信されることがあります。

(4) 対応について

- ア 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用されることはありません。
- イ 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- ウ 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種の委員や補助員等大会関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましても、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

## 16 コロナ対策について

- ・大会に参加する選手、指導者、大会スタッフ、報道関係、視察員、等は6月18日(金)から6月23日(水)の体温と体調を健康チェックシートに記入し、6月24日(木)エントリースタッフチェック時に確認を受ける。
- ・今大会は無観客試合とする。開、閉会式も密を避けるため中止とする。(但し団体表彰は27日(日)競技終了後行う。(1位2名、2位1名、3位1名)
- ・インテグリティ - 研修も密を避けるため行わない。
- ・監督会議については、密を避けるため各県代表1名で行う。
- ・競技者以外の大会スタッフは必ずマスク着用し、レフェリーとセコンド(2名以内)はビニール手袋を着用すること。(マスク・ビニール手袋は各校で準備をお願いします。)
- ・インターバル中の給水は認めるが、うがい後の水の吐出し用バケツは準備しないので、必要とする場合は、各学校でうがい用のバケツを準備すること。また、うがいで吐いた水については、所定の場所(トイレ)に各自で責任をもって捨てること。
- ・マウスピース洗浄用の水は各自で準備すること。  
(各試合で配布する水は1本、マウスピース洗浄用の水の持ち込みは許可)
- ・控室等での選手間は適切な距離を保ち、手洗いうがいをおこない、設置してあるアルコール消毒をこまめにおこなうこと。